

1. 利用者の皆様へ

日頃は金華山ロープウェーをご利用頂き厚く御礼申し上げます。
 当社では、旅客輸送に携わる事業者として法令・規程に従い、常に輸送の安全確保を最優先に事業展開しております。
 本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全輸送にかかわる当社の取り組みや経過、実態について公表するものです。
 本書により当社の安全施策について皆さまのご理解をより深め、ご意見ご要望を頂戴することができれば誠に幸甚に存じます。

岐阜観光索道株式会社
 取締役社長 篠田 元弘

2. 基本方針と重点目標

(1) 基本方針

当社は「安全輸送」「サービス万全」「和親協同」の社是の精神に基づき、安全を最優先と考え「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 安全は、輸送業務の最大の使命である。
- ② 規定の遵守は、安全の基礎である。
- ③ 常に確認を励行し、連絡を徹底する。
- ④ 疑義在るときは、最も安全と認められる方法を探る。

重点目標

- ① 運行中及び点検中における設備の異常（ゴンドラを含む）の早期発見。
- ② 無事故・無災害への取り組み。
- ③ 異常気象時及び悪天候における適切な対応。
- ④ サービス向上への取り組み。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成18年度において普通索道（ロープウェー）に事故は発生しておりません。

(2) 輸送障害（運転阻害）

18年度		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
遅延開始・早期終了	日数	1	4			5
全日運休	日数					0
悪天候時の時間運転	日数	2	6	2	1	11

※ 早期終了・・・台風接近及び電気設備点検修理

(3) インシデント（事故の兆候）

2006年度における国土交通省へのインシデント報告はありませんでした。

4. 輸送の安全確保の取り組み

(1) 重点安全施策

当社は、5ヵ年計画を策定し、設備の更新、改修、点検整備等の安全確保策に順次取り組んでいます。

○ 原動設備及び索条（ロープ）の更新

原動設備は平成3年の輸送力増強に伴い全面更新しておりますが、このうち原動設備を点検検査を行いました。

索条につきましては、

テンションロープ交換・・・平成14年12月

曳索交換・・・・・・・・平成17年 2月

尾索交換・・・・・・・・・・平成17年 2月

- 山頂駅鉄骨塗装及び山麓・山頂駅点検用通路エキスパンドメタル取替え

(2) 教育訓練

- 社外講習

ガス溶接の取扱講習

平成18年度 索道技術管理者研修会参加

- 社内講習

平成18年12月には所管消防署から講師を招き、消防訓練を実施しました。

平成19年2月には岐阜消防署、岐阜市、岐阜営林署、当社共同による金華山山林火災消防訓練を実施しました。

(3) 緊急時対応訓練

毎年12月に停電や運転事故を想定した訓練を実施しております。

救助訓練（応急下降実地訓練）

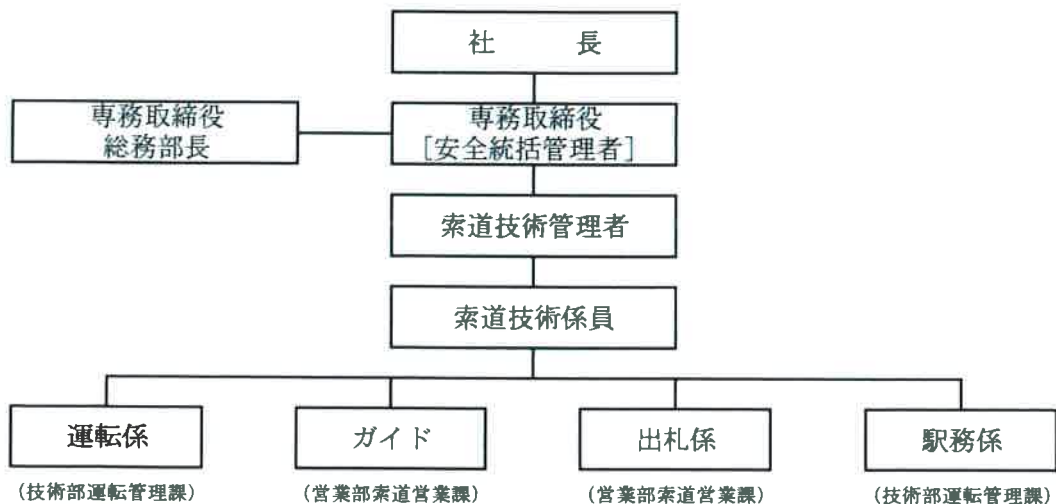


停電時運転（予備エンジン）訓練。



5. 当社の安全管理体制

安全管理組織を構築し、下記の通り各責任者の責務を明確にしています。



役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道運行の管理、索道施設の保守管理その他の技術上及び教育訓練等の事項に関する業務を統括管理する
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する
総務部長	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する

6. 「楽しさ」と「安らぎ」を提供するレジャー施設を目指して

「私たちは、すべてのお客さまに安全・快適に楽しんで頂ける

ロープウェーをめざしています。」

○乗車お待ちのお客様のため、山麓待合所に冷房機を設置いたしました。

○車イスを配備しております。

「ぎふ金華山ロープウェーは、これからもお客様の安全・安心とサービス向上に

たゆまぬ努力を続けてまいります。」

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい

岐阜観光索道株式会社

〒500-8734 岐阜市千畳敷下257番地

TEL 058-262-6784 FAX 058-262-6785

E-mail info@kinkazan.co.jp

URL <http://www.kinkazan.co.jp>